

発行 日本音楽療法学会

理事長 日野原重明 副理事長 村井 靖児

事務局 〒105-0013 東京都港区浜松町1-20-8 浜松町一丁目ビル6階 TEL 03(5777)6220 FAX 03(5401)0337

理事長・副理事長 ご挨拶

日野原 重明 理事長



第13回日本音楽療法学会学術大会が、来る9月6日から3日間鳥取県米子地区で大会長岩永誠先生のもとに行われることになりました。

東北地方の大災害と津波の来襲による被災された方々の悲嘆は、今なお現地の方々の心に残っていることと思われます。被災地以外の地区の日本音楽療法学会会員の方々が、音楽による癒しをボランティアとして提供されていることを知り、大変素晴らしい活動と思います。

本学会の認定音楽療法士が未だに国家認定を与えられないことは残念ですが、学会としては音楽療法による癒しの力がもっと地域の一般の方々に認識していただけるようにと、啓発のビデオを制作しました。

会員の皆様が、音楽による癒しの力を発揮されるようますますのご活躍を期待する次第です。

村井 靖児 副理事長



この度、日野原重明理事長のもとで再び副理事長の役を務めさせて頂くことになりました。まことに微力ではありますがこれからもどうぞよろしくお願いいたします。

今期はスタート早々懸案がひしめいております。まず、一昨年度から始まった音楽療法の介護予防効果のエビデンスに関する特別プロジェクト研究が、パイロットスタディの段階を終了し、今年はいよいよ本研究に進みます。現在、委員の方々によってその準備が行われていますが、学会本体が進める研究として良い結果を期待しています。

第2は、世界音楽療法大会の日本招致に関する件です。2017年の世界大会を日本で開催することを昨年理事会で決議し、今年に入って WFMT 本部に大会招致申請をいたしました。日本での開催が決まりますと、来年以降、世界大会準備のために大忙しになりますが、その折には世界に恥じない立派な会にしようと同僚者一同気を引き締めています。

第3は、国家資格化に向けた活動であります。従来の議連との交渉に加え、少しでも超高齢化社会に貢献する目的で、高齢者や認知症とその家族を元気づけるための地域プランの推進について東京都世田谷区と話し合いを始めています。その結果、まずは今年8月に市民向けの音楽療法紹介のイベントを行うことになりました。これは地域プランのほんの入口ですが、今後地道に折衝を重ね、同プランの実行に漕ぎつきたいと思います。

第4は、音楽療法の臨床について会員の皆様がこれまで研究した情報を手軽に検索活用できる表現媒体を作成する事業であります。過去12回の本学会大会抄録集の全抄録を総点検して、音楽療法に役立つ臨床データを抽出保存し、それをしかるべき方法で会員に還元し、我が国の音楽療法の水準向上に役立てたいと考えています。

以上の4つの活動はいずれも、音楽療法を社会に知らしめ、音楽療法士の国家資格化、および音楽療法士の職場確保に必要なものばかりです。現在の日本における少子超高齢化の抜き差しならない状況を眺めれば、音楽療法が超高齢化社会で果たせる可能性について目をつぶることはできません。社会は音楽療法が動き出すことを暗に期待しているのです。それを信じて、皆さんも勇気をもって超高齢化社会と向き合ってみませんか。そして音楽療法が万民の幸せと健康になくてはならない活動であることを社会に示して下さい。

第13回日本音楽療法学会学術大会（米子）へのいざない

大会長 岩永 誠

鮮やかな新緑の季節となり、ことのほか日差しの強さを感じる季節となりました。例年になく厳しかった冬の後、駆け足で季節が移ろうことに驚かれていますのではないのでしょうか。心躍る今日この頃、会員の皆様におかれましても、益々ご活躍のことと存じます。

さて、第13回日本音楽療法学会学術大会の開催まで、あと4ヶ月ほどとなりました。第13回大会は、中国支部2回目の大会で、米子での開催となります。前回担当の第4回大会のテーマは「音楽療法の『音・音楽』の意味・役割を考える」でした。それから約10年が経ち、東日本大震災を経験した今だからこそ、もう一度音楽の力や音楽療法の役割を考える時期が来たのではないかと考えました。そこで、今回の学術大会のテーマを「音楽療法の役割を再考する ～個のつながりや地域とのつながりを通して～」とし、音楽を通しての「つながり」の多様性と可能性について考えていきたいと思えます。つながりの問題は、東日本大震災における被災者支援だけの問題だけではなく、歪んだ個人主義が浸透し超高齢化を迎えつつある日本社会全体の問題でもあります。今後どのような「つながり」が求めているのでしょうか。このことをみんなで考えたいと思っています。

大会初日（9月6日）は講習会を開催します。高齢者、緩和・精神、児童領域を中核とした講義とワークショップを組み合わせた多彩な内容となっています。音楽や音楽療法、医学、福祉、看護、心理学、ケアクラウンといったさまざまな分野で活躍されている先生方をお招きすることができました。会員の方々の音楽療法実践に役立つ情報が満載です。

大会2日目（9月7日）の午前中は、開会式に続いて県民講座として、日野原重明理事長による基調講演と鳥取大学室内管弦楽団による岡野貞一記念コンサートがあります。岡野貞一は鳥取市出身の作曲家で、誰もが知っている「故郷」や「春の小川」「紅葉」「桃太郎」等の唱歌を数多く作曲しています。唱歌のすばらしさに触れてもらった後、田中健次氏による記念講演で唱歌の持つ“うたの力”についての話をお聞きいただきたいと思えます。午後には、特別講演では、岩田誠氏に「音楽って何？」という題で脳科学の観点から見た音楽

について話をさせていただくことになっています。

大会3日目（9月8日）の午前中は、大会長講演とシンポジウムがあります。この2つはセットとして企画しました。大会長講演でつながりの喪失のもたらす問題について取り上げ、それを受けてシンポジウムでは「音楽療法の新たな『つながり』」について議論したいと考えています。施設・地域活動・行政の立場から話題提供していただき、これからの音楽療法に何が求められるのか、どのような新たな「つながり」の可能性あるのかを、音楽療法士を交えて議論していきたいと思えます。

自主シンポジウムは音楽療法の諸課題や可能性を議論する重要な場と考えております。会員の皆様からの積極的な応募をお待ちしております。第13回大会では、従来の研究発表に加え、スーパービジョンを伴う研究発表の枠を設けました。より深い学びができるものと考えております。その他、情報交換スペースも設けます。学会員の方々の実践の紹介を通して、音楽療法士同士のつながりの輪ができることを期待して設けるものです。詳細は、第3次案内をご覧ください。

今大会のテーマは「つながり」です。音楽療法がクライアントやその家族、地域と今までのつながりを大切にしながらも、新たな「つながり」をどのようにして作ることができるのかを考えていきたいと思えます。そのためには、学会員の方々の相互のつながりが基盤となります。研究発表等を通して、多くの方々と情報交換を行うことが大切だと考えておりますので、ふるって研究発表にご応募下さい。

大会中、地元の方々の協力でお店を出すことになりました。地元の名産を楽しみながら、地元の方々とのおふれあいもお楽しみ下さい。米子は伯耆大山を望む小都市です。近くにはゲゲゲの鬼太郎で有名な境港があります。少し足を伸ばせば、松江や出雲大社、鳥取砂丘もお楽しみいただけます。学術大会に是非参加していただき、山陰を丸ごと楽しんでほしいと思えます。皆様方のたくさんのご参加を、関係者一同こちらよりお待ちしております。

（9月6日講習会、7日・8日学術大会）

■ 日本音楽療法学会 音楽療法士（補）試験実施要項（抜粋） ■

次の要領で2013年度音楽療法士（補）試験を実施します。
この試験は各受験者の音楽療法に関する全般的な知識を指定カリキュラムに基づき広い範囲にわたり尋ねるもので、受験生の基本的な知識と能力、また音楽療法士としての適性を確かめる目的で行われます。

この試験に合格した者は日本音楽療法学会認定音楽療法士

（補）の資格を得ることができます。音楽療法士（補）資格取得者は、認定規則（面接試験）に沿って学会に申請すれば、面接試験（弾き歌いと口頭試問）を経て正規の音楽療法士として認定されることとなります。

1. 試験の日時および会場：2014年1月19日 日本教育会館
2. 試験科目：音楽療法科目を中心に、カリキュラムガイドライン11に含まれる教科全般。
3. 受験資格：本学会から教育カリキュラムの審査を受け承認された大学ならびに専門学校等の音楽療法コースの履修生（卒業見込み者・既卒者）および新認定制度における必修講習会受講修了生
4. 受験手続：認定校の既卒者・卒業見込み者
各認定校に送られる試験実施要項をもとに申込期間に申請してください。
必修講習会受講修了者
音楽療法士認定規則（新版）に沿って申込期間に申請してください。
5. 試験はマークシートによる多岐選択形式100問と、提示するテーマに沿った論述
受験票、筆記用具（HB鉛筆数本と消しゴム）および時計のみ会場の卓上に置くことができる。
6. その他、試験時に特別な援助などの必要がある場合は事前に事務局に申し出てください。また当日欠席などによる返金はいたしません。
7. 受験申込期間：2013年11月15日（金）～11月29日（金）までに学会事務局へ必着
8. 合格者の発表：2013年1月下旬（審査結果は受験者本人に文書にて通知）
9. 合格者のうち、認定校履修生で卒業見込みの者は卒業後、卒業証明書を当学会事務局へ送付してください。（既卒者は不要）。送付してきた者について当学会音楽療法士（補）の資格証明書を発行します。（既卒者には合格発表と同時に発行します。）この証明書は、（補）試験合格年度と別年度に学会認定音楽療法士の面接試験を申請する際に必要となります。（同一年度に面接試験の受験申請をするときは不要）

■ 支部情報（大会・講習会、総会などのお知らせ） ■

§ 北海道支部

【事務局】 〒069-0842 北海道江別市大麻沢町20-10

TEL & FAX 011-387-1300

E-mail jmt-h-s@ivory.plala.or.jp

2013年度支部総会ならびに第23回研修会

開催日時：2013年5月19日（日）10：00～16：00

開催場所：札幌大谷大学（札幌市東区北16条東9丁目）

支部総会・研修会内容：教育講演（山下恵子氏）

医学ミニレクチャー・研究発表

問合せ先：上記事務局

§ 東北支部

【事務局】 〒982-0841 宮城県仙台市太白区向山四丁目21-5 須佐方

FAX 022-264-4872

E-mail jmta-tohoku@festa.ocn.ne.jp

1. 新役員体制 支部長：須佐涼子、事務局長：佐藤敦子

各県代表役員：櫻庭由美、渡邊恵里、日沼郁子、前田千枝子、二瓶明美、矢部まゆみ

2. 第13回支部学術大会および総会

開催日時：2013年10月27日（日）

開催場所：盛岡市観光文化交流センター プラザおでって（岩手県盛岡市）

§ 関東支部

【事務局】 〒373-0806 群馬県太田市龍舞町2210-1 ドレミサポートハウス内

TEL 0276-55-6344

FAX 0276-55-5022

E-mail mtkanto@jmta-kanto.jp

支部ホームページ <http://www.jmta-kanto.jp/>

第12回関東支部講習会・地方大会（栃木）のご案内

開催日時：2014年1月25日（土）～1月26日（日）

開催場所：栃木県総合文化センター

大会長：遠山文吉 実行委員長：藤井祐子

大会テーマ：人の命・音の命・音楽の命

～音楽療法は、命に向き合う仕事である～

栃木大会実行委員会：〒329-1105 栃木県宇都宮市中岡本町461-1

藤井脳神経外科病院（有）アンセ内

TEL 080-8436-6818

問合せ先：上記実行委員会 詳細は支部ホームページをご覧ください

関東支部では、支部講習会・地方大会に加え、支部各都県にて開催する都県別講習会を昨年度より本格的に実施しております。関東支部会員が所属する各都県で年1回開催されます。会員が所属する身近な地域で研修が受講できるうえ、各都県の会員同士の連携にもつながるものと期待されます。他支部会員の参加が可能な講習会もありますので、詳細は支部ホームページ等で随時ご案内いたします。

§ 信越・北陸支部

【事務局】〒384-0803 長野県小諸市丙842-1

TEL & FAX 0267-25-1689 E-mail otodama@nifty.com

第11回支部学術大会について

開催日時：平成25年6月22日（土）～6月23日（日）

開催場所：福井県鯖江市響陽会館（福井県鯖江市桜町2丁目7-1 TEL0778-52-5789）

大会テーマ：「いてくれてありがとう、あなたがいてくれて～音と音楽で寄り添う対人援助～」

大会長：宮川深雪

内 容：・支部総会

・公開講演 京都大学医学部 人間健康科学科教授 山根 寛氏
福井大学大学院教育学研究科教授 松木健一氏

・公開事例検討会

・ワークショップ 九州労災病院 精神科医師 下村泰斗氏

問合せ先：第11回信越・北陸支部学術大会事務局 紙谷朋子

TEL & FAX 0766-53-9454 E-mail mtfukui_0130@yahoo.co.jp

§ 東海支部

【事務局】〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘2-1

中部学院大学人間福祉学部音楽療法課程 鶴飼研究室

TEL 0575-24-2211（代） FAX 0575-24-0077（代）

1. 東海支部大会

開催日時：2013年4月21日（日）

開催場所：名古屋音楽大学

内 容：・研修1 基調講演：名古屋音楽大学学長の高橋肇氏

・研修2 名古屋音楽大学特任教授の栗林文雄氏、昭和音楽大学教授の羽石英里氏、

同朋大学准教授の吉田みゆき氏による講演

詳しくは、東海支部のHPを参照して下さい。

2. 日本音楽療法学会第14回学術大会

実行委員会が2012年12月に発足し、大会テーマが決定されました。

現在はテーマに沿った基調講演・特別講演・シンポジウムなどの企画を検討しています。

3. 第7期東海支部役員選挙

支部規定により、2013年11月に第7期東海支部役員選挙が実施・開票されます。

目下、支部選挙人名簿の確認を行っています。

§ 近畿支部

【事務局】〒561-8555 大阪府豊中市庄内幸町1-1-8 大阪音楽大学内

FAX 072-763-0305

E-mail jmtak@guitar.ocn.ne.jp

支部ホームページ <http://www.jmtak.com/>

1. 2013年度から近畿支部役員は第5期体制となりました。学会本部の評議員選挙で選ばれた新役員による選挙によって下記の通り支部四役を選出しました。

支部長：大前哲彦、副支部長：鈴木暁子、事務局長：池田智子、事務局次長：山田由紀子

2. 第12回近畿学術大会・講習会・近畿支部総会について

開催日時：2014年3月1日（土）2日（日）

開催場所：びわ湖ホール 小ホール、コラボしが21

問合せ先：近畿支部ホームページ（<http://www.jmtak.com/>）から

§ 中国支部

【事務局】 〒731-0295 広島県広島市安佐北区可部東1-2-1 広島文教女子大学 木村敦子研究室内
TEL&FAX 082-814-3161 E-mail jmta-cc@h-bunkyo.ac.jp
支部ホームページ <http://www.h-bunkyo.ac.jp/jmta-cc/>

1. 第13回支部大会・第20回講習会

開催日時：2013年4月21日（日）

開催場所：広島文教女子大学

内 容：講習会 講師 後藤力氏・野村幸治氏・李木明德氏
支部大会 総会

問合せ先：中国支部ホームページから

2. 支部役員体制の変更予定あり

3. 第13回日本音楽療法学会学術大会

お知らせをしておりますように、9月6日（金）～8日（日）鳥取県米子市、米子コンベンションセンターにおいて、第13回日本音楽療法学会学術大会が開催されます。

会員の皆様の多数ご参加をお待ち申し上げます。

§ 四国支部

【事務局】 〒762-0082 香川県丸亀市飯山町川原1847-4 三崎めぐみ気付
TEL & FAX 0877-98-7696
E-mail gabra29@mb.pikara.ne.jp ※メール（添付）での連絡希望

四国支部役員体制

本部理事：藤井澄子、支部長：板東 浩、副支部長：吉岡明代、事務局長：三崎めぐみ

第9回 日本音楽療法学会四国支部学術大会

大会テーマ「こころを拓く音楽療法」 四国支部発足10周年記念大会

開催日時：平成25年7月21日（日）受付9時半 午前10時開始

開催場所：聖カタリナホール（〒799-2496 松山市北条660番地）

特別講演：日野原重明氏「未定」（市民公開講座を予定）

教育講演：櫃本真一氏「未定」（高齢者領域）

教育講演：吉松靖文氏「気になる子どもの特性理解とかわり方：特性に配慮する、特性をいかす」

皆様のご参加をお待ちしています。（大会長）藤井澄子

§ 九州・沖縄支部

【事務局】 〒807-0846 福岡県北九州市八幡西区里中3-12-12 八幡厚生病院内
TEL 093-691-3344 FAX 093-603-7213

支部講習会

開催日時：2013年5月19日（日）10:00～16:00

開催場所：熊本 市民会館崇城大学ホール（熊本市）

講 師：近藤里美 先生

認定者講習会

開催日時：2013年6月23日（日）10:00～16:00

開催場所：アクロス福岡（福岡市）

講 師：白石潔 先生

支部大会

開催日時：2014年1月（未定）

開催場所：アクロス福岡（予定）

学会事務局からのお知らせ

■ 第14回日本音楽療法学会学術大会開催のお知らせ

- 日 時：2014年9月19日・20日・21日
- 会 場：名古屋国際会議場
- 大会長：栗林 文雄、実行委員長：佐治 順子、事務局長：鶴飼 久美子
- 大会テーマ：「臨床現場における人と音楽とのエンゲージメントを考える
～個を活かし、個を結び付ける音楽療法～」

※大会案内は順次お知らせします。

■ 2013年度研修・講習会開催のお知らせ

- 日 時：2014年2月22日（土）・23日（日）
- 会 場：日本教育会館（東京都千代田区）
- * 詳細は次号でお知らせします。

■ 2013年度資格審査のお知らせ

- 2013年度に学会資格の認定申請ができるのは、次のいずれかに該当する方に限定されます。
 1. 音楽療法士（補）の資格（合格年度に関わらず）を有する方
 2. 日本国外の音楽療法士の認定資格を有する方。
- 第18回の資格審査のための申請受付期間は、2014年1月31日～2月14日です。
 - * 2月14日（金）必着
- 必ず日本音楽療法学会版の申請書「日本音楽療法学会音楽療法士認定規則（面接試験）」を取り寄せて申請してください。
 - * 申請書「日本音楽療法学会音楽療法士認定規則（面接試験）」の取り寄せ方法
500円の定額為替（郵便局にて購入）を同封の上、「認定規則（面接試験）請求」として事務局へお申し込みください。（会員のみが配布対象です）なお、お送りいただく為替には何も記入しないでください。返信用封筒は不要です。
 - * 書類審査結果は2月下旬に通知します。書類審査合格者には面接試験（実技を含む、3月8日（土）、9日（日）会場は東京）の案内が同封されます。
 - * 最終審査結果は2014年3月末日にお知らせします。

■ 2013年度資格更新審査のお知らせ

- 今回は第3回、第8回および第13回認定者が対象となります。
- 第13回の資格更新審査のための申請受付期間は、2013年10月15日～10月31日です。
 - * 10月31日（木）必着
- 対象となっておられる方は事務局よりお送りしました申請書類（資格更新規則／同細則の日本音楽療法学会版）にて申請してください。また、申請書（資格更新規則／同細則）を紛失された方は上記、「日本音楽療法学会音楽療法士認定規則（面接試験）」と同じ方法でお取り寄せください。
- 猶予を申請される方も上記の受付期間に申請してください。
 - * 最終審査結果は2014年2月初旬に通知されます。

※資格審査、更新審査時に提出される証明書類は現物とコピーの両方となっておりますのでご注意ください。現物は返却しますので、必要な切手を貼り宛先を書いた指定の大きさの封筒を同送してください。切手の額については重量によって異なりますので郵便局にてご確認ください。なお、簡易書留郵便にて返却しますので通常料金に300円加算して切手を貼付してください。

■ 「音楽療法士認定規則（新版）」の発行について

「新認定制度」の制定に伴い、2010年9月1日に「日本音楽療法学会音楽療法士認定規則（新版）」が発行されましたが、今般一部見直しながされ、改訂版が発行されています。今後はこの改訂版に添って認定制度が運用されます。購入を希望される方は、500円の定額為替（郵便局にて購入）を同封の上、「認定規則（新版）請求」として事務局へお申し込みください。（会員のみが配

布対象です) なお、お送りいただく為替には何も記入しないでください。返信用封筒は不要です。
※上記認定規則に沿って資格取得を目指される方のための講習会は、2014年9月から開始となります。
※既に音楽療法士(補)資格を取得された方は、この認定規則は不要です。

■ 会費(年会費)納入のお願い

2013年度新年度が始まりました。年会費は別便でお送りする専用の振替用紙にて早めにお納めいただきますようお願いいたします。

正会員 10,000円 学生会員 6,000円
購読会員 6,000円 賛助会員 50,000円/1口
払込先 郵便振替口座 ○加入者名: 日本音楽療法学会
○口座番号: 00120-9-657711

■ カリキュラムガイドライン'11の取り寄せについて

会員の方は「カリキュラムガイドライン'11請求」として事務局へお申し込みください。会員外の方は、120円切手を貼付した返信用封筒(B5サイズ、宛名明記)を同封の上お申し込みください。

■ 第12回認定音楽療法士(補)試験問題解説集の発行について

2011年に発表された「カリキュラムガイドライン'11」適用の音楽療法コース既卒者、卒業見込み者および新認定制度における必修講習会の受講者を対象に、2013年1月20日、第12回(補)認定試験を実施しました。この試験問題の解答と解説集が発行されます。(2013年7月頃予定)昨年度(2013年1月20日)の(補)受験者の方には事務局からお送りしますが、それ以外の方で入手希望の方は以下に沿ってお申し込みください。また、2001年度第1回から2011年度第11回までの(補)試験問題解説集も単年度版、合冊版ともに発行されています。購入を希望される方は以下に沿ってお申し込みください。

【取り寄せ方法】

希望の試験問題解説集の年度と冊数(合冊版を希望の場合はその旨)を明記の上で、冊数分の合計金額の郵便為替(郵便局にて購入)を同封して、学会事務局へお申し込みください。為替は金額に応じて、1,000円の定額為替を必要枚数購入されても、合計金額の額面で普通為替を1枚購入されても、どちらでも結構です。なお、お送りいただく為替には何も記入しないでください。返信用封筒は不要です。

認定音楽療法士(補)試験問題解説集	金額(送料込)
2012年度単年度版(送付は7月以降)	1冊 1,000円
2001年度~2011年度 単年度版(希望年度を明記してお申し込みください)	各1冊 1,000円
2001年度~2005年度、2006年度~2010年度 5ヵ年分合冊版	各1冊 2,000円

■ 「抄録の書き方」のご購入について

研修・講習委員会編纂による「抄録の書き方(わかりやすい学会発表をするために)」が発行されています。(B5版76ページ、2006年8月23日発行) 購入を希望される方は1,000円の定額為替(郵便局にて購入)を同封の上、「抄録の書き方請求」として学会事務局へお申し込みください。なお、お送りいただく為替には何も記入しないでください。返信用封筒は不要です。

■ <DVD「音楽のちから2012」~音楽療法が拓く可能性~>のご購入について

15分間の音楽療法の啓発DVDが発売されています。購入を希望される方は1,000円の定額為替(郵便局にて購入)を同封の上、「DVD「音楽のちから2012」請求」として学会事務局へお申し込みください。なお、お送りいただく為替には何も記入しないでください。返信用封筒は不要です。

■ 学会誌バックナンバーのご購入について

日本音楽療法学会、日本バイオミュージック学会および臨床音楽療法協会の学会誌バックナンバーの購入につきましては、学会事務局では取り扱っておりませんので下記へお問い合わせください。

〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-21 アカデミア・ミュージック株式会社
TEL: 03-3813-6751 FAX: 03-3818-4634

■ 事務局への各種お届けについて

● 会員区分変更

現在学生会員の方で教育機関を卒業された方は、正会員への会員区分の変更が必要です。事務局まで文書にて区分変更の届出をお願いします。書式は自由です。正会員から学生会員へ変更を希望される場合も事務局へ届け出てください。(学生証のコピー添付)

※学生会員の場合は認定申請ができないとともに、研究発表、論文発表もできません、ご注意ください。

※認定をお持ちの方、新認定制度をご受講中の方は正会員であることが必須のため、学生会員への変更はできません。

● 住所・名義変更

市町村の合併などを含め住所および連絡先に変更があった会員の方は、事務局まで文書にて変更を届け出てください。書式は自由です。名義変更時も同様をお願いします。

※認定をお持ちの方はローマ字氏名も合わせて明記してください。

※その他事務局への各種お届け方法の詳細については日本音楽療法学会ホームページをご覧ください。

■ 各種証明書再発行手数料のお知らせ

学会の発行する各種証明書の再発行にはつぎの手数料がかかりますのでご了承ください。手数料分の定額為替(郵便局にて購入)を同封の上、希望の再発行内容を記載し学会事務局へお申し込みください。

- 音楽療法士(補)資格証明書、各種講習会受講証明書、学術大会参加証明書など
手数料：500円

- 音楽療法士登録証明書、賞状

手数料：2,000円

※記載の住所や名義の変更も含まれます。

※3×4 cmの顔写真および、現在お持ちの登録証明書および賞状を同封し、学会事務局までお送りください。

※登録証明書のみ変更の場合も、登録証明書・賞状ともに変更の場合も手数料は一律2,000円です。

※名義変更の場合は、依頼される際にお名前のローマ字氏名を必ず明記してください。

※1ヶ月程度お時間がかかりますのでご了承ください。

■ 音楽療法士求人情報提供のお願い

音楽療法士の求人情報を学会ホームページに掲載しています。有償のものに限定しますが、求人情報を事務局へお寄せください。

これは情報を提供するだけのもので、就職の斡旋をするものではありません。